

## ■ 議題

---

今回の審議委員会は、6月7日（日）行われた『第4回 飛騨高山ウルトラマラソン』のレポート（レポートは計8回放送、試聴は10：19放送分）、7月25日放送『飛騨の歴史再発見』（案内人は長瀬公昭氏）を試聴した。

※「飛騨の歴史再発見」毎週土曜日 10：30～放送  
19：00～（再放送）

## ■ 審議内容

---

会社側： 審議に入る前に、前回の審議会での意見に対する回答、報告、今後の放送予定、聴取していただいた番組の補足などを説明しました。

大萱委員長： 只今聴いていただきましたが、皆様にはご意見を頂戴したいので、順次お願いします。

原委員： 8回行われた「ウルトラマラソン」のレポートの中の、4回目のレポートを試聴し、ゴールした後の様子を伝えていましたが、今回レポートは何人で行っていましたか？

会社側： レポーターは1人です。

原委員： できたら、ゴールの前にやるとか、2人くらいでやると良かったと思いました。

会社側： 今回もですが、予算がありませんでした。申し訳ありません。最初にゴールする方の予想時間は、当初、午前10時30分過ぎを予定してまして、こちらもそれに合わせてスタンバイしていました。しかし、ランナーが予想よりも早くゴールしていたので、間に合いませんでした。

原委員： それと、「ウルトラマラソン」を走るコースについてですが、国分寺通り商店街（原委員の住んでる商店街）は、コースになっていましたので、何時ごろ通るのかなど、詳しい情報が知らされていませんでした。ですので、マラソンを盛り上げるような、事前の告知や番組があっても良かったのではないのでしょうか。

コースの紹介はもちろん、見どころ、以前走ったランナーの話など、盛り上げるような番組が出来たら良かったのでは？

会社側： 高山市役所の市政情報番組「市役所からこんにちは」からは、事前告知や、マラソンコース、ゴール地点などは紹介しました。しかし、国分寺通りを何時ごろ通過するのかなど、細かい説明はしていないと思います。

原委員： 大岩さん（ヒッツFM総務部長）も走っているので、わかっていらっしゃると思いますが、地元の方もたくさん走っていて応援をしたいと思うし、走っている皆さんもモチベーションが上がると思います。ですので、もっと告知や30分ぐらいの特別番組を、企画するなどして欲しいと思いました。「ウルトラマラソン」に限らず、高山市はいろいろな行事をやっているので、それについての特別番組を組めば、番組の幅も広がるのではないかと思います。

それと、長瀬さんの番組は興味があります。

「飛騨の歴史」、「祭屋台」についてなど、普段聞けない話が聴けて大変面白いと思います。今度で400回の放送になりますよね？音源は無いのですか？音源があれば、最初からもう1回、どこかで放送する事は可能ですか？

会社側： 音源は残っていません。ただ、録音したものは本人に渡しています。

原委員： 音源があるのなら、もう1回取り上げても良いのではないのですか。

会社側： 過去に放送したものですよね？

原委員： 聴いていない方もいると思うし、改めて聴くのもよいのではないのでしょうか。以前、放送していた老田さんの番組も好きでしたし、良いものは何年たっても良いと思うので、改めて取り上げて頂けるとありがたいと思います。

1つだけ指摘ですが、選ぶ曲が古すぎるのでは？我々にはちょうど良いと思いますが。

会社側： あえて、古い曲を選んで頂いております。

原委員： 選ぶ曲は、もう少し下の世代に馴染みの曲でも良いんじゃないかな？

会社側： あえて70年代、80年代の曲を中心に選んで頂いております。

原委員：わかりました。

もう1つ「クイズラリー」について、以前、ヒッツFMさんにも取り上げて頂きましたし、その他、市民が参加する夏のイベントについても紹介していると思いますが、出演者を今以上に増やしたい思いがあるので、紹介だけでなく、参加した方の体験談などが聴ければ良いと思います。最後に、大岩さん（総務部長）は「ウルトラマラソン」に参加しましたよね？どこかで、エピソードを話してもらえませんか？個人で走られたかとは思いますが聞かせて下さい。検討して下さい。

大萱委員長：ありがとうございます。このイベント（ウルトラマラソン）は、高山市観光課の管轄だよね？これからも、連絡を密にとってもらって盛り上げて下さい。

田中委員：「ウルトラマラソン」のレポートについてですが、以前電話リポートを聴いた時は音質が悪く、今回はどうなるかと思いましたが、今回は音質が綺麗で良いと思いました。先ほどの話にもありましたが、「ウルトラマラソン」は地元の方だけではなく、全国から参加して頂いていますので、事前告知など強化してもらい、どんどん盛り上げて頂けたら良いと思いました。

長瀬さんの番組については、「飛驒の歴史が好きなんだなあ」というのが非常に伝わり、いい番組だと思いました。ただ、大変詳しいが故、私たちみたいに、これから歴史の勉強をするものにとっては少し難しいので、わかりやすく紹介して頂けるとありがたいと思いました。

大萱委員長：長瀬さんと私は同級生で、番組も良く聴く機会があるのですが、本当に良く調べているので凄いなと思いました。番組も続きものにするのと長くなるので、「完結編」にしていると思います。30分弱の番組ですので、もしかしたらわかりやすく説明していたら、30分で終わらないかもしれないと思います。

ありがとうございます。次の方をお願いします。

元田委員：「報告」の中で、音訳サークル「あめんぼの会 創立30周年記念朗読会」が行われた事についておっしゃっていましたが、このような朗読会の模様を放送するのは初めてなのですか？

会社側：イベントでの朗読会の模様を放送するのは初めてですし、今回、特別番組で行いました。

また、通常の番組内で「あめんぼの会」の他、「かたりべねっと」「いろりばた」の3つの朗読会の朗読を紹介しています。毎週月曜日は「あ

めんぼの会」、火曜日は「いろりばた」、木曜日・金曜日は「かたりべねっと」の朗読を放送しています。

元田委員：朗読は、普段読まない本を読み聞かせてくれますので、耳に心地よく入ってきて非常に良いと思いました。これからも続けて欲しいです。  
それと、松本市の番組「松本・高山スマイルステーション」の時に、松本市の企業CMが流れていたと思いますが、ヒッツFMのCMを他のコミュニティ放送局で放送した事がありますか？

会社側：ヒッツFMのCMは放送した事はありませんが、高山市観光連絡協議会様からの依頼で「乗鞍岳にぜひお越し下さい」といったCMを放送出来るよう、現在、数社のコミュニティFMに声をかけている最中です。

大萱委員長：これからも、FM間同士のコミュニケーションを広げて欲しいですし、ラジオが衰退していると言われてるので、これを機に盛り上げて欲しいと思います。  
次の委員の方、お願いします。

土屋委員：「ウルトラマラソン」のレポートについてですが、レポートの冒頭、毎回、詳しい情報を言う前からレポートに入って欲しいと思いました。  
また長瀬さんの放送で、彫刻の話もされていましたが、彫刻の良さは非常に伝わりました。が、この彫刻はどこに行けば見れるのかなどの説明が欲しかったと思いました。

大萱委員長：ありがとうございます。

土屋委員：「ウルトラマラソン」についてですが、先ほどもお話があったように、ゴールシーンをお届けする事が出来ず残念でしたが、レポートした井谷ナビゲーターは1人で何か所も周り、その都度、適切なレポートを行っていて良かったと思います。ただ、全国から参加しているので、他の地域の方にエピソードや、高山の良さなどを聞いても良かったのではないかと思います。  
長瀬さんの番組は、よく調べていて中身の濃い内容ですし、ファンがついてくる番組だと感じました。これからも続けて欲しいです。

大萱委員長：ありがとうございます。  
次の委員の方、お願いします。

後藤委員： 高山警察署の後藤と申します。

「今後の予定」で9月6日（日）に中山中学校で行われる「高山市総合防災訓練」でヒッツFMさんは、サテライト放送をされるということでしたが、警察としましては、この機会に「防災」について「何をすべきか」など、高山市民の皆さんに改めて考えて頂きたいので、ヒッツFMさんには、ぜひ、事前の告知・紹介をして頂きたいと思います。

また、今年も山の遭難が多いので、山に登る際の注意事項などを放送して頂けるとありがたいと思いました。

それと「交通死亡事故多発警報」が飛騨地方に出ていますが、現在、加害者・被害者共に、高齢者による事故が多い状況です。こちらの話題についても、ヒッツFMさんに呼びかけて頂きたいと思います。

あと、高山という土地柄、飲んでコミュニケーションをとるという風習がまだ残っている感があり、飲酒運転に対する意識が低いような気がします。その影響かどうかはわかりませんが、相変わらず飲酒運転の逮捕者が多い状況となっています。

飲酒運転は『犯罪』です。罪の重さを改めて、ヒッツFMさんにも紹介して頂きたいと思います。

ヒッツFMさんの番組内で「高山警察署だより」という、高山警察署からの情報・お知らせを放送して頂いておりますが、「高山警察署だより」以外にも、各ナビゲーターの方には積極的に呼びかけて頂きたいと思います。

大萱委員長： ありがとうございます。

「防災」や「交通」については、強化して放送して下さい。

この前、高山市久々野町であった大きな事故の時は、警察からの情報がすぐ入ってきましたか？

会社側： 多少のタイムラグはありましたが、放送をさせて頂きました。

後藤委員： この事故の時は、通行止めではなく片側交互通行でしたので、大きな渋滞は発生しませんでした。交通整理や、現場検証を行いながらなので、どうしてもタイムラグが生じてしまいます。ご理解頂きたいと思います。もちろん、なるべく早目にヒッツFMさんに情報をお知らせしたいと思っております。

会社側： 引き続きよろしく申し上げます。

大萱委員長： ありがとうございます。他にご意見ありますか？

原委員： 昨年の8月に高山でも豪雨災害があり、ヒッツFMで災害情報を流して頂きましたが、今後も、突然やって来る「ゲリラ豪雨」や「地震」などの災害に対して、ヒッツFMのあり方をもう1度考えて頂きたいと思います。

やはり、災害があった時は“ラジオ”の必需性が非常に高くなりますし、地元のFMの情報が大変重要になってきます。そういった場合、以前にも、番組審議委員会で言いましたが、迅速な対応や、避難場所の詳しい紹介など、今一度確認しながら、時には訓練も行いながら落ち着いた放送が出来るの良いと思います。

それと、天気予報も最近では、インターネットで雨雲の状況が時間ごとにわかる事になってきていますので、事前に雨雲の様子を放送して、市民の方に知らせていけばどうでしょうか？

あくまでも予想ですので、外れる事もあるかと思いますが、事前にお知らせすれば、お役に立てるのかと思います。

大萱委員長： ありがとうございます。

他にありませんか？なければこれにて終わります。

会社側： 本日はどうもありがとうございました。

---

## ■審議機関の答申又は、意見の概要を公表した場合における公表内容、方法年月日

8月4日 番組審議委員会の席上で説明

---

## ■その他の参考事項

次回開催日 平成27年10月下旬

開催場所 飛騨地域地場産業振興センター（予定）